



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

『明日に希望を持ち今日を頑張る生徒』

重点目標

『かしこく考え やさしく輝し たくましく生活する』

葦中だより

住所:伊豆の国市葦山葦山393
電話番号: 055-949-1061
令和元年8月26日発行
第21号

夢や希望に向かって努力し続ける2学期にしよう!

伊豆の国市立葦山中学校長 手島雅恵

私は、この夏休みに「ザ・チェンバープラス ～N響金管奏者たち～」というアンサンブルコンサートを聴く機会を得ました。演奏者は皆さんもよく知っている、あのNHK交響楽団に所属している方々でした。トランペット2名、ホルン・トロンボーン・チューバ各1名と、たった5名の演奏でしたが、金管楽器の魅力をたっぷりと楽しむことができました。楽器それぞれの繊細で柔らかい音色、そして緩急をつけた演奏に心が満たされ、「さすがだな」という言葉以外出てきませんでした。また、出演者のお話やちょっとした仕草が会場中に笑いをもたらしてくれたり、音楽を通しての温かい心と心のつながりを感じさせてくれたりと、音楽の楽しみ方を自然に教えていただいているような感覚になりました。出演者の中に静岡県出身の方々がいらっしゃったのですが、「幼い頃からの夢を実現してここにいるんだ」と思っただけで自分事のように嬉しくなりました。そして、今度は、彼らが夢や希望を与える側にいることもさらに誇らしく思えました。

それはスポーツにおいても同じです。この夏には「全英女子オープンゴルフでの渋野日向子プロ優勝」という快挙をはじめ、日本人の活躍がTVニュースや新聞紙面を賑わしていました。バドミントン世界選手権大会、スポーツクライミング世界選手権大会、世界柔道選手権など、もう、来年度開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会につながる熱い闘いが始まっています。選手一人一人の自分の目指す方向をしっかりと見据え、全力で打ち込む姿はとても輝いていました。

子供たちにも自分の持ち味を生かし、夢や希望を持って前向きに頑張り続ける姿を期待したいですね。

さて、2学期は青雲祭体育の部ならびに文化の部という葦中にとって最大の行事を控えています。また、3年生については進路選択をしていく大事な時期になります。私たちは行事は行事、授業は授業と子供たちには、めりはりをしっかり付けて、それぞれの目標に向かって全力投球で臨ませていきます。そして、自分を輝かせる場面で自分らしさを存分に発揮させ、自信につなげていけるようにします。

2学期も家庭と学校の連携体制で子どもたちを伸ばしていきたいです。今後とも変わらぬ御支援・御協力をよろしくお願い致します。



今年度から黙働清掃に葦中全校で取り組んでいます。写真は1学期、特に素晴らしい清掃をしていた学級について表彰している場面です。葦中の伝統となるように2学期も継続していきます。

中体連たくさん表彰しました！



地区大会が終わり、一段落ついた頃、朝礼で表彰をしました。頑張りました。



音楽ってすこいいい！

写真は東部大会に向けてのリハーサルの様子です。この後、吹奏楽部は東部大会で金賞をとり、県大会に出場しました。県大会は富士ロゼシアターで行われ、出場した中学校それぞれが持ち味を生かして素敵な演奏をしていました。葦山中も一つ一つの音を大切にし丁寧かつ迫力のある演奏を披露しました。心にびしびし響いてきました。音楽はやっぱりいいものですね。



県大会や東海大会に出場した子供たちは、田方地区の代表として、カ一杯頑張ってきました。たくさん声援をもらいながら、葦山中生らしさを示していました。

青雲祭シンボルマーク制作

美術部の子供たちが夏休みに青雲祭のシンボルマーク制作を行いました。みんなの手で様々な準備を進められていきます。体育の部、文化の部を楽しみにしています。



みんなで「前へならえ」



「前へならえ」は江川垣庵公が江川邸の枡形で農兵訓練を行った際に使用したことが始まりとされているそうです。そこで葦中生も「てつざえもん」と一緒に、みんなで前へならえのオープニング(8/1)に参加しました。葦山には素晴らしい史跡や建造物などがあります。葦中生は地域のために地域全体を盛り上げていく一翼をどんどん担っていきます。

保護者の方からのご意見・感想
()年()組()
(生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。